

No.05

[illegible]

OPJ2025 は大会が始まって以来初めてとなります四国地区の徳島県で開催します。一般講演に加え、OPTICA や SPIE、EOS (欧州光学会)、TPS (台湾光電学会) の特別講演や海外学会からの招待講演による国際シンポジウムや国内の様々な学会との合同シンポジウムを企画しております。昨年の OPJ2024 と同様に対面で行います。対面発表の緊張感と活発な質疑、ならびに旧交を温める歓談を、徳島で開催される OPJ でお楽しみください。

第64回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会

期 間 令和7年11月8日(土)～9日(日)
会 場 徳島大学蔵本キャンパス(徳島市)
人 数 1,300人
WEB <https://www.kwcs.jp/chushi64/>

「第64回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会」を11月8日～9日の2日間、徳島市の「徳島大学蔵本キャンパス」で開催いたします。

本学術大会は、日本薬学会、日本薬剤師会および日本病院薬剤師会の中国四国支部・ブロックが連携し、薬学に関する学術研究の発展を目的として開催されるものです。今回のテーマは、「薬学におけるプロフェッショナリズムを研く～科学を通じた医療への貢献～」といたしました。薬学の研究領域は、基礎から臨床まで幅広く、医療と深く結びついています。学術大会を通じて、薬学における専門性や倫理観を再認識し、科学的アプローチによって医療の質をいかに高めていくか、活発な議論が交わされることを期待しております。

徳島は、吉野川の恵みに育まれた自然豊かな地で、秋には美味しい食や美しい風景も楽しんでいただけます。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。



第42回 メディシナルケミストリーシンポジウム

期 間 令和7年11月18日(火)～20日(木)
会 場 あわぎんホール(徳島市)
人 数 500人
WEB <https://www.k-gakkai.jp/mcs2025/index.html>

「第42回メディシナルケミストリーシンポジウム」を11月18日～20日の3日間、徳島市の「あわぎんホール」で開催いたします。

今回のテーマは「AI×創薬 無限の可能性!?ノーベル賞研究が拓く創薬の未来を探る」です。昨年のノーベル物理学賞、化学賞ともにAI関連研究が対象となったことは記憶に新しいと思います。AIと創薬の組み合わせは無限の可能性を秘めており、大きなテーマとして取り上げたいと考えています。しかし、従来から行われてきた広範な領域の融合もおおそかにはできません。AIが多様な領域融合の在り方に革新をもたらし、創薬研究を新たなステージに引き上げることは間違いありません。

なお、招待講演では、多様な分野のキーオピニオンリーダーとして活躍されておられる先生方、そして、注目すべき研究成果を発出されておられる先生方にご講演いただく予定です。また受賞講演では、医薬化学部会賞や第41回メディシナルケミストリーシンポジウム優秀賞を受賞された研究者の皆様のご発表を計画しています。さらに、佐藤国際記念賞を受賞されたMITのAngela Koehler先生の受賞講演も予定しております。日本の創薬力の向上や関連研究分野の発展に貢献すると共に、人脈形成の貴重な機会となっておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



第35回 日本産業衛生学会全国協議会

期 間 令和7年11月27日(木)～29日(土)
会 場 あわぎんホール・シビックセンター(徳島市)
人 数 1,200人
WEB <https://sanei-kyougikai35.com/>

「第35回日本産業衛生学会全国協議会」を11月27日～29日の3日間、徳島市の「あわぎんホール」で開催いたします。

日本産業衛生学会は、2019年に創立90周年を迎え、100周年を迎える2029年までの10年間に於いて、働く人の健康を通じて社会の健全な発展に貢献するために、変化するニーズを捉えた学術活動と最新の科学技術を活用した全ての働く人を対象とする実践活動を推進しています。

本大会のテーマは「すべての労働者が元気に働ける産業保健をめざして」としました。女性労働者、外国人労働者の進出、定年延長による高齢労働者の活躍、障害や病気を持ちながら就労継続する労働者、現代の産業現場は多様性に溢れています。すべての労働者がそれぞれの置かれた立場で、最大限に能力を活かし、いきいき元気に働けるために、私たちは何を目指すべきか。これは私たち産業保健に関わるものにとって永遠のテーマです。活発な意見交換や議論を行う場が提供できたら幸いです。一人でも多くの皆さんの参加を歓迎するとともに、よりよい研鑽の場にしていただければ幸いです。心よりお待ちしております。



市民公開講座 (どなたでも参加できます)

11月29日(土) 15:00～16:00
 あわぎんホール 1階 ホール

「今労働者に求められる産業医や心理士とは～取材から見た現実～」



スポーツコンベンション特集

文部科学大臣杯 第41回 全日本ゲートボール選手権大会

期 間	令和7年11月1日(土)～2日(日)
会 場	ワークスタッフ陸上競技場(徳島市)
人 数	400人
WEB	https://gateball.or.jp/game/monbukagaku/

「文部科学大臣杯 第41回全日本ゲートボール選手権大会」を11月1日～2日の2日間、徳島市の「ワークスタッフ陸上競技場」で開催いたします。

本大会は日本のゲートボール競技の最高峰の大会の一つです。チーム編成にも年齢・性別の制限がなく予選を1次と2次リーグ戦の2つを勝ち抜き、トーナメント戦に進出して優勝を決定します。実力日本一決定戦であるとともに競技水準の向上を目的として開催されます。また2026年開催予定の第13回世界ゲートボール選手権大会の日本代表チーム選考対象大会も兼ねています。前回大会優勝チームと各都道府県の予選会を勝ち抜いた計48チームにより熱戦が繰り広げられます。



前回優勝「霧島クラブ(鹿児島県)」

コンベンション開催報告

「まちづくりxMICE」万代中央ふ頭でのユニークベニューを実施しました

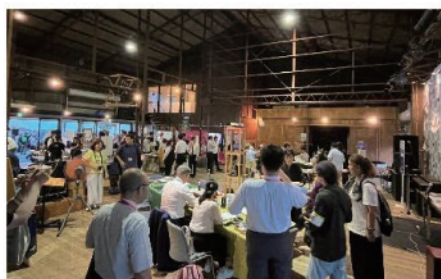
名 称	「まちづくりxMICE」万代中央ふ頭でのユニークベニュー ー ICASI2025 ウェルカムパーティ「Pier MICE」ー
期 間	令和7年9月11日(木) 16:00～21:00
会 場	万代中央ふ頭 第二倉庫アクア・チッタ(徳島市)

「まちづくりxMICE」ユニークベニューとして、徳島市の「万代中央ふ頭」を舞台に、国際会議の参加者と地域の人びとが出会い交流するための特別なイベントとして開催されました。

徳島で開催される国際会議(ICASI2025)のウェルカムパーティにあわせて実施することにより、会議に参加する国内外の研究者にとっては徳島の文化や魅力に触れる機会となり、地域の方々にとっては世界とつながる場となりました。

会場には、キッチンカーによる飲食ブース、生け花や書道やエコバッグ作りなどの文化体験ワークショップ、折り紙・けん玉など子供向け体験コーナー、また会議に関わる鉄鋼ブースや徳島県を紹介する観光情報コーナーが設けられました。阿波おどりや地元ミュージシャンによる音楽演奏、書道パフォーマンス、花火なども楽しんでいただきました。

地域住民と国際会議参加者が自然に交わり、まちの新しいにぎわいが生まれることで、「まちづくりxMICE」の可能性と重要性を実際に感じることができました。



11月

日	コンベンション名	会場	人数
1～2	文部科学大臣杯 第41回全日本ゲートボール選手権大会	ワークスタッフ陸上競技場	400
1～4	第69回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会	徳島文理大学 徳島キャンパス	500
8～9	第64回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会	徳島大学 蔵本キャンパス	1,300
15～16	第124回日本消化器病学会四国支部例会 第135回日本消化器内視鏡学会四国支部例会	あわぎんホール	300
15～16	文部科学大臣杯第23回日本車椅子ハンドボール競技大会	鳴門・大塚スポーツパーク (アミノパリュールホール)	300
16	第44回日本小児歯科学会中四国地方会大会	徳島大学大塚講堂 (蔵本キャンパス)	300
18～20	第42回メディシナルケミストリーシンポジウム	あわぎんホール	500
21	第62回全国小学校家庭科教育研究会全国大会徳島大会	あわぎんホール ほか	300
21	第23回精神保健福祉ボランティア全国をつどい in とくしま	J Rホテルクレメント徳島	150
27～29	第35回日本産業衛生学会全国協議会	あわぎんホール・シビックセンター	1,200

12月

日	コンベンション名	会場	人数
6	第127回日本循環器学会四国地方会	あわぎんホール	300
9～11	日本光学会年次学術講演会 Optics&Photonics Japan 2025	あわぎんホール	650

2026年 2月

日	コンベンション名	会場	人数
22～23	第7回純国産メンマサミットin阿南	阿南市役所	200

2026年 3月

日	コンベンション名	会場	人数
7～8	第12回言語文化教育研究会年次大会	四国大学	150

コンベンション開催支援のご案内

徳島でのコンベンション開催をサポートする様々なサービスをご用意しております

《会場・宿泊施設のご紹介》

開催の規模や内容に相応しい会議・レセプション・宿泊等の施設をご紹介します。

《関連事業者のご紹介》

コンベンション開催のお手伝いをする様々な業種の賛助会員をご紹介します。

《関係機関との連絡調整》

行政や関係機関への取り次ぎ・調整等を行ないます。

《視察の支援》

徳島県内施設などの視察する場合について調整・支援などを行ないます。

《歓迎看板の提供》

参加者を歓迎して開催ムードを高めるための歓迎看板を、徳島空港および徳島駅に設置いたします。

※500名以上の参加がある全国規模のコンベンションまたは国際的コンベンションが対象です

《関係資料のご提供》

- コンGRESバッグ (有料) …………… 徳島をイメージしたイラストを施した紙袋でA4版資料が縦に入ります。
- 徳島の文化・観光施設利用優待券 …………… 徳島県内の主要な文化観光施設を紹介したパンフレットで利用優待券が付いています。
- その他資料 …………… 観光パンフレット・観光マップ・ビニール袋など適宜ご提供いたします。

《コンベンション開催助成交付について》

徳島県内で開催される中四国規模以上かつ県内の宿泊施設に延べ100泊以上の宿泊を伴うコンベンションに助成を行ないます。

《宿泊助成》

- 国内会議 最大 240万円
- 国際会議 最大 440万円

《その他補助》

- 郷土芸能助成 最大 14万円
- シャトルバス運行助成 最大 56万円
- アフターバスツアー助成 最大 28万円

《施設使用助成》

宿泊助成対象コンベンションにおいて延べ1,000泊以上の大会で徳島県立施設をご利用の場合に使用料と同額を助成します。

(※附属設備の使用料および準備撤去のための使用料は対象外)

※コンベンション開催助成には対象要件がありますので「(一財)徳島県観光協会」までお問い合わせください。(観光・コンベンション振興課 088-652-8814)